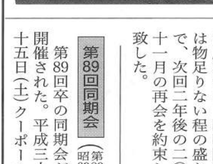

総務委員会事業報告・事業計画

総務委員長　岩倉睦弘

総務委員会は、

①同窓会会費の目標額達成するため、会費納入の促進活動。

②静商ギャラリー「海野光弘記念館」の管理運営。（三十年度、ギャラリー委員会に移管）

③同窓会会議室の管理。

④同窓会名簿の管理

などの活動を行います。

【同窓会会費目標額達成活動】

会費の目標額　五〇〇〇万円（平成二十九年度　納入額　一五〇三名、四百万円）。

目標達成のため、目標額を設け、達成した回卒に、総会時に感謝状を贈呈しています。

◎平成二十九年度目標額を達成した期

第52回卒	七二、〇〇〇円
第56回卒	一五七、〇〇〇円
第57回卒	一八四、〇〇〇円
第60回卒	二〇七、〇〇〇円
第63回卒	二二七、〇〇〇円
第65回卒	二四〇、〇〇〇円
第66回卒	二五八、〇〇〇円
第76回卒	二〇七、〇〇〇円
第117回卒	六五、〇〇〇円

同窓会総会・懇親会、静商成人式開催時での直接徴収や同窓会報でのPR、同期会、支部総会開催時などに会費納入を依頼していきます。

【静商ギャラリー「海野光弘記念館」の管理運営】

昨年度の入館者は、一、六四八人。（本年度よりギャラリー委員会に移管）

【同窓会会議室の管理】

同期会、クラス会、クラブOB・OG会などの打ち合わせ等にご利用ください。

【同窓会名簿の管理】

各総代の皆様のご協力をいただき、住所不明者の調査をしてまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

住所を変更したときは、同窓会事務局までメール、電話、FAX等で、ご連絡をお願いします。

クラブ奨励委員会事業報告・事業計画

クラブ奨励委員長　石谷虎次郎

同窓会の皆様には、日頃より母校部活動に対し多大なるご支援ご協力を頂き誠に有り難うございました。

昨年度の委員会活動状況は次のとおりです。

部活動への支援

卓球部、書道部、珠算部、軟式野球部、硬式野球部、音楽部に支援しました。

外部指導者への支援

運動部、文化部を含め二十名の指導者の方々に対し、日頃の活動に対し感謝を申し上げるとともに支援金をお渡ししました。

本年度の事業計画

本年度も、昨年度同様、部活動の支援をはじめとして、外部指導者の支援活動をしてまいります。また、各部活のOB・OG会発足と発展に力を貸してまいります。同窓会の皆様には、是非試合会場等に足を運んでいただき、熱い応援をよろしくお願いします。

教育振興委員会事業報告・事業計画

教育振興委員長　鈴木雅之

当委員会は、生徒奨励や教育活動支援を柱に様々な事業を展開しております。昨年度の主な活動としては、

①生徒表彰において、これまで表彰基準等が曖昧であったため、新しく「生徒表彰規定」を策定いたしました。

②静商が県のネオアドバンス校に指定されたことにより、自学自習を高めるためのインターネット教材等の支援を行いました。

本年度の重点事業は、

①検定等能力向上への支援ということで、難関検定合格トップ校を目指し、学力の静商に力を注いでまいりたいと考えております。これを実現するための方策として、専門性の高い外部講師を招請することや、自学自習に効果があるWeb教材の購入支援などを行ってまいります。

②静商では商業の魅力が実感でき、研究が主体の授業が好評です。これは年度当初に様々な研究テーマ（講座）が示され、生徒はそれらのテーマから研究したいものを選択し、小集団のグループに分かれ、問題を解決していくというユニークな授業です。本年度は、六つの研究テーマに取り組んでおりますが、将来仕事をしていく上で大変重要なスキルであり、主体性や創造性も養われるため、研究費の助成を行ってまいります。

組織委員会事業報告・事業計画

組織委員長　古牧清孝

組織委員会は、事業計画に基づき組織の強化を目標として活動しております。

平成三〇年度は、

・同窓会活動の根幹である各学年同期会の立ち上げ、各部活OB会立ち上げに積極的支援を行う。

・各年代ブロック長、各委員との活動報告や意見交換を行う。

・活力ある同窓会組織のため若手Gr活動の積極支援啓蒙を行う新入会員と新成人の代表を総会に招待。

・「日本料理を作ってみよう！」をテーマに第六回女性セミナーを平成三〇年七月七日に開催いたしました。

・第15回ゴルフ大会を十月十七日(水)リバー富士で開催いたしました。

・新成人の集いを若い組織強化啓蒙のチャンスと捉え積極支援致します。

・中心的な活動を期待する70回卒代の代表者会を開き会費の納入、総会当番のスムーズなバトン等を要請しました。

・80回卒についても組織強化を図り会合を開いた。

・第五回ウォーキング学習会を十一月二十五日(日)開催。多くの方々にご参加をいただき感謝申し上げます。

また、同好会、各支部についても支援をしていきます。よろしくお願い致します。

静商を、こんな学校にしたい！

校長　中澤秀紀

井深大の記した東京通信工業株式会社（ソニー）設立趣意書の冒頭には、次のとおり書かれている。

「真面目なる技術者の技能を、最高度に発揮せしむべき自由闊達にして愉快なる理想工場の建設」

まず、学校は、教職員個々、生徒個々の持つ個性が大いに発揮され、自由闊達にして愉快なところでありたい。より質の高い学習集団にするために、教職員と生徒の個性的活動を最大限に認め合いたい。

次に、「薩摩の教え」に『男の順序』なるものがある。

「一　何かに挑戦し、成功した者　二　何かに挑戦し、失敗した者　三　自ら挑戦しなかったが、挑戦した人の手助けをした者　四　何もしなかった者　五　何もせず批判だけしている者」

自らの意志で行動を起こしたか否かが、最も大事な事だと言っている。

また、幕末の志士吉田松陰は、次のように語った。

「士は過ちなきを貴しとせず、過ちを改むるを貴しと為す」

過ちに気付いたら、それを認め、すぐにその場から直すことの大切さを説いている。

学校は、教職員も生徒も、自らの意志で積極果敢にチャレンジする精神と、常に己の過ちと向かい合い過ちがあれば正そうとする意志を、同時に大切にしていきたい。

さらに、福澤諭吉は、個人の独立が国家の独立につながるという思想から、独力で自立して自ら尊厳を守る生き方を求め、次のように説いた。

「心身の独立を全うし自から其身を尊重して人たるの品位を辱めざるもの、之を独立自尊の人と云う」

学校たるもの、心身の独立の気力に溢れ、誇りを持って正々堂々と生きていく人材育成を期すべきである。

乱暴にまとめれば、学校は「自由闊達にして愉快」なところで、「チャレンジする精神と過ちがあれば正す意志」を同時に大切にしながら、「心身の独立の気力に溢れ、誇りを持って正々堂々と生きていく」人間を育てるのだ。

静商を、こんな学校にしたい。

平成29年度静商同窓会会計決算・予算書

自 平成29年4月1日　至 平成30年3月31日

（収入の部）　（単位：円）

費目	平成29度予算額	平成29年度決算額	平成30度予算額	備考
前年度繰越金	6,553,930	6,553,930	4,748,229	
入会金	2,760,000	2,760,000	2,810,000	卒業生281名
年会費	5,000,000	4,000,000	5,000,000	
120周年記念募金	0	0	3,000,000	
寄付金	0	320,000	300,000	
特別会計繰入金	3,800,000	3,800,000	4,000,000	特別会計より繰り入れ
周年記念繰入金	0	0	2,900,000	周年記念事業積立金より繰り入れ
雑収入	120,070	173,068	99,771	
合計	18,234,000	17,606,998	22,858,000	

（支出の部）

費目	平成29度予算額	平成29年度決算額	平成30度予算額	摘要
会議費	900,000	806,760	830,000	定時総会費、会議資料代等
事業費	10,350,000	8,964,332	16,190,000	総務費、組織強化費、広報費、クラブ奨励費、教育振興費、卒業生記念品費、120周年記念事業費、周年記念積立金
事務費	2,250,000	2,166,329	2,250,000	事務費、旅費、通信費、消耗品費、印刷費、慶弔費、支払手数料、雑費
予備費	1,000,000	921,348	588,000	
計	14,500,000	12,858,769	19,858,000	
次年度繰越金	3,734,000	4,748,229	3,000,000	
合計	18,234,000	17,606,998	22,858,000	

※大項目のみを掲載。詳しくは定時総会の資料をご覧ください。

120周年記念事業

（関連記事、4面に）

第15回同窓会　ゴルフ大会

優勝は、岸博氏（69回卒）

第十五回ゴルフ大会が、十月十七日(水)リバー富士カントリークラブで開催。当日はさわやかな快晴の下、一〇九名がプレーを楽しんだ。優勝は69回卒の岸博氏、準優勝は、初参加の75回卒多賀和俊氏。レディース優勝は、第90回卒橋口真規子氏でした。

表彰式では、順位により景品が贈られ、また参加者全員にも景品が贈られた。その後行われたジャンケン大会では、待月楼の「おせちセット」をかけた戦いに一番多くの挑戦者が集まり盛り上がった。

寄贈者ご芳名

第65回卒赤石同窓会長・第69回卒伊藤副会長・第63回卒大塩正一様・第61回卒河口前総務委員長・第77回卒川澄真一郎様・第75回卒高山房之様（関東支部）・第73回卒吉田順子様・第76回卒中山副幹事長・第77回卒関原副会長・第83回卒両角昇吾様・第62回卒岡本政俊様・第71回卒古牧組織委員長・第83回卒山本幹事長・第79回卒八木章夫様・リバー富士CC様（順不同）

来年も十月第三水曜日に開催予定です。ご参加を！

会費のうち一二〇周年記念の今年は千円を、静岡新聞～愛の都市訪問～に寄贈致しました。

第6回女性セミナー開催

『日本料理』を作ってみよう

昨年は、待月楼社長、八木章夫氏（79回卒）から日本料理の奥深さについて学んだが、六回目となる今年は、一歩深めて実際に和食を作ってみることになった。

講師は「懐石かじ山」の梶山豊希氏（85回卒）。梶山氏は、用宗寿司国本店の次男として生まれ、静商卒業後、つきぢ田村にて十年間修業した後、二十三年前に用宗に「懐石かじ山」を開店。その傍ら「鈴木学園中央調理師専門学校静岡校」の和食講師を八年間勤めている。

五十九回卒から九十六回卒の女性四十名は、西日本豪雨災害を気にしながらも七月七日、一昨年竣工した七間町の鈴木学園へ向かった。教室では、八班に分かれて調理台についた。献立は、鰆のキノコ焼き、酢の物、お吸い物の和食三品。まず講師がダシの取り方からひと通り調理の手順を見せてくれた後、各班ではレシピ無しで料理に挑戦した。

日本食の基本は何といっても出汁。昆布とかつお節で取っただし汁を各々の料理に生かしていった。

参加者の中には卒業後五十年ぶりに再会した方など先輩後輩が一緒になって調理実習を楽しんだ。最後に、由比の佐野敏夫イチウロコ社長（第63回卒）製作の一二〇周年記念の大カマボコ（写真四面に）を切分け和食料理と一緒に美味しくいただいた。

出来上がった料理の数々

昨年に続き、開催された女性セミナーの役員の皆様には、企画・準備・当日の段取り・片付けなど気持ちよく進めていただき本当に感謝をいたします。また来年の女性セミナーが楽しみに・・・となり、ほっこり気分で帰路についた。

（✎丸）

訃報

松永彰先生（第40回卒・元教諭）

母校硬式野球部部長、教諭として母校の発展のためご尽力されました。

昭和26年4月～昭和40年3月・昭和48年4月～昭和57年3月在籍。

平成29年ご逝去

支部・同期会・同期生短信

平成二十九年　地域文化功労者表彰

岩崎芳正氏（第58回卒）

平成二十九年十一月に文部科学大臣より地域文化功労者表彰を受賞された。

氏は、作家として優れた活動を行うとともに、静岡県文学連盟運営委員長を務め、地域文化の振興に寄与したことが認められた。

平成三十年　生涯スポーツ功労者

下村勝彦氏（副会長・第62回卒）

生涯スポーツ功労者として平成三十年九月十二日、文部科学大臣表彰を受賞された。

氏は、県相撲連盟会長としてスポーツの健全な普及及び発展に貢献したことが認められた。

関東支部

関東支部総会・懇親会開催

七月十四日(土)、東京・一橋の学士会館において静商同窓会関東支部総会・懇親会が、油上智教頭先生・赤石文男同窓会長等本部役員および恩師の原川芳朗先生・石田康典先生ご列席のもと・応援団OBの方々、支部会員の総勢一六五名で開催されました。

総会では、前年度会計報告、監査報告、本年度予算案が満場一致で承認されました。

懇親会では、今年は、運営幹事であるS50年卒の中島寛人さん（写真）（静商→国立音大→神奈川フィルハーモニー管弦楽団）のトランペット演奏の素敵な音色に会場全体が聞き惚れました。

毎年恒例の郷土名産品販売も好評であり、応援団OBによる応援パフォーマンスと『ビバ静商』で大いに盛り上がりました。

▼http://www1.cts.ne.jp/~seisho/

連絡先　関東支部広報部会　相川雅美氏（昭48年卒）

中部支部

「創立十五周年」

中部支部が創立十五周年を迎えることが出来ましたのは、皆様の温かいご支援とご指導のお蔭と厚くお礼申し上げます。

平成二十九年十一月十八日(土)嘉文・名駅店にて、「創立十五周年記念総会・懇親会」を総勢二十五名で開催。

記念撮影から始まった支部総会は、本部の赤石同窓会会長、母校の眞木校長先生からご挨拶をいただき、全議案が承認されました。引き続きの懇親会は、伊藤同窓会副会長からご挨拶、古牧同窓会組織委員長の乾杯で始まり、初参加の山本豊様（第69回）、伊東眞理子様（第70回）、川島よし栄様（第70回）、原 規雄様（第70回）、三宅八千代様（第71回）の五名の自己紹介を交えての楽しく意味深きひとときを過ごし、最後は、「校歌」から何と「応援歌第一～第六」と「凱歌を挙げて」を斉唱、中締めは再登場で古牧同窓会組織委員長の支部激励の三本締めで閉会しました。

今回も九名の方が創立時から出席、大いに盛り上げて下さり、嬉しく大変感謝しております。より楽しい同窓会を目指し、会員増強に力を注ぎますので、引き続きご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

▼連絡先

杉山隆司氏（第67回卒）

☎090－6332－6523

FAX　052－882－4015

Eメール

ryuji-sugiyama@qc.commufa.jp

関西支部

平成三十年度支部総会・懇親会を六月二十三日(土)、新大阪ワシントンホテルで、本部から赤石会長、下村副会長、山本幹事長、吉澤関東支部長、母校東海林副校長、ふじのくに領事館領事、大阪静岡県人会副会長のご出席を賜り開催した。

平成三十年度 静商同窓会関西支部総会

総会終了後の懇親会は120周年記念横断幕を掲げた会場で、新メンバー紹介や静商小唄の合唱などで盛り上がり、黒はんぺを舌鼓ながら最後は校歌・応援歌を合唱し散会した。

八月二日、甲子園夏の大会50回記念の興国高との決勝再現戦が、枚方市の興国高グランドで開催された。関西支部は120周年記念支部事業として応援に行った。当時の両投手（静商は新浦投手）の始球式で試合開始。SC・支部旗を掲げて応援、甲斐あって、静商が1勝1分けと新チーム選手が50年前のリベンジをしてくれた。

興国高校との決勝再現記念試合での新浦投手の始球式

▼連絡先　支部長　富坂誠二氏

☎072－699－0256

Eメール

seitomisaka@maia.eonet.ne.jp

島田支部

平成二十九年十一月九日、島田支部総会を開催。女性会員三名が初めて参加し総会、懇親会がはなやかになった。また第三回目となる島田支部女子会も平成三十年三月二十三日に八名が参加者して、美味しい和食を食べながら楽しい会話がはずむ女子となった。

三十年度島田支部総会は、平成三十年八月二十三日に十二名が出席して、レストランルシャンにて開催された。

恒例となった第四回女子会は、今後開催日程を調整し、開催の予定である。

（第65回全16　増田正蔵）

30年度島田支部総会

▼連絡先　支部長　井上勝彦氏

島田市祇園町8373－2

辰巳会（第60回・昭34年卒）

平成二十九年度の静商辰巳会は、平成二十九年十一月十八日(土)午後十二時三十分～午後三時三十分と遠方の方に配慮して昼の時間帯に開催時間を変更し、静岡クーポール会館で開催した。三十五名が参加した。

林会長の挨拶で、第60回卒が会費納入額が目標を達成し、表彰された旨の報告があった。

卒業から五十八年を経て数え年で七十七歳の「喜寿の祝い」、同窓の友と青春を謳歌したころの思い出や人生一〇〇年時代に向けての思いなど出席者全員がスピーチ。笑いあり、涙ありの愉快なスピーチにこれで「人生一〇〇年」は間違いないとの声も。

終わりに、恒例の校歌・応援歌を肩を組み声高らかに歌い、お互いに健康に留意し、来年も元気にお会いしましょうと三本締めで閉会した。

辰巳会　常任幹事　望月勝

頑張る卒業生　築地大輔さん（第94回卒）

今回は、第94回卒の静岡伊勢丹勤務の築地大輔さんをご紹介します。

築地大輔さんと勤務先の静岡伊勢丹

築地さんに初めてお会いしたのは、今年の三月。静商創立一二〇周年静商ギャラリー企画展の協賛を、静岡伊勢丹の雨宮社長にお願いにお伺いした時、雨宮様のご配慮で「静商の卒業生を同席させますよ」と紹介していただいたのが、築地さんでした。

初印象は、「ム！百貨店マンらしからぬ真面目な雰囲気だなぁー」でした。その後、残念ながら雨宮様が転勤となり、改めてご挨拶にお伺いした時、窓口となってくれたのが築地さんでした。お会いするのが二回目ということで、ようやく先輩、後輩の会話となりました。

「真面目な顔！真面目な雰囲気な築地くんだけど、静商卒業後、すぐに伊勢丹さんにお世話になったの？」との問いに「情報処理の経験を生かすべくIT関連の会社に入社しましたが退職し、伊勢丹さんにお世話になりました。」「今楽しい？」「責任ある仕事も任されていますし、毎日充実しています。伊勢丹に入社して良かったです！」

頑張れ青年！頑張れ卒業生！企画展が終わるまでお世話になります。

・株式会社静岡伊勢丹　総務部　庶務人事兼総合企画マネージャー

※株式会社静岡伊勢丹の前身は田中屋百貨店で、第四代静商同窓会長の青島富太郎氏が県内初の洋風四階建て店舗の百貨店を開店し、社長となった。静商ゆかりの碑の裏の趣意書は、氏が寄せたものである。

（✎石）

「静商ゆかりの碑」の裏側刻まれている

むつごろう会（第65回・昭39年卒）

平成三十年十一月三日「第八回むつごろう会の懇親会」が浮月楼にて開催された。

「むつごろう会」は第六十五回の卒業生の同期会です。

当日は、七十七名の会員の出席のもと、四時間の時間では物足りない程の盛り上がりで、次回二年後の二〇二〇年十一月の再会を約束して散会致した。

第89回同期会（第89回・昭63年卒）

第89回卒の同期会が盛大に開催された。平成三十年九月十五日(土)クーポール会館で卒業後、初めての同期会を開催した。恩師六名、同窓会本部役員四名、89回生一五四名が会場一杯に集い、三十年振りに旧交を温めた。

恩師を囲み記念写真

応援団OBも出演、校歌・応援歌を大きな声で歌い、みんなの「母校愛」を感じることのできた同期会でした。

静商美術同好会　第七回作品展を開催

五名の新メンバー加わり多彩に

静商美術部の卒業生を中心に第七回「静商美術同好会」作品展を平成三十年六月十九日から二十四日までの六日間、静岡市民ギャラリーにて開催した。

多くの来場者でにぎわう作品展

五名の新メンバーも加わり出展者二十五名、出品点数六十点の作品を展示しました。会場は初日から卒業生をはじめ、期間中約五二〇名の来場者で賑わいました。この作品展は、静商の卒業生であればどなたでも出品出来、内容も問いませんので、ぜひご参加ください。

さらに今後より多くの皆様のご協力をいただき、盛大に開催していきたいと思います。

◎問い合わせ先

静商美術同好会事務局

築地維太郎（第64回・昭38卒）

☎090－7686－0051

静商一九会（第68回・昭42年卒）

静商いっきゅう会恒例の15回目の遠足は横須賀です。記念艦三笠の前で記念撮影

第13回静商成人の集い

静商117回卒業生「成人の集い」

平成三十年一月八日(祝)クーポール会館にて第117回卒業生「成人の集い」を開催。

卒業後は、皆それぞれ違う道を選択し、笑あり涙ありの日々だったと思います。そんな日々を過ごした仲間が、大人へと成長し、高校時代の頃のように笑い、語り合う、素敵な時間を過ごすことができました。またいつかみんなが集まり、語り合う、楽しい場を作ることができればと思います。

当日はお足元の悪い中、同窓会役員の皆様、恩師の皆様、同期生の皆様、約200名の方にお集まりいただき、大変感謝申し上げます。また、開催にあたり、御支援、御協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

幹事　第117回卒　小長谷

若者よ静岡へUターン！

大学・専門学校など進学で首都圏へ行って就職活動をする時、静岡にも魅力的な企業が沢山あります。**「静岡で就職を」**ぜひご検討ください。

・静岡商工会議所・静岡市経済局商工部

・静岡県就業支援局・静商同窓会組織委員会

◎会費の、納入にご協力をお願いします。便利な自動口座振替をご利用ください。詳しくは　同窓会本部　054―221―7030まで

◎同窓会ホームページをリニューアルしました。掲載料無料の卒業生の企業やお店の紹介コーナーもあります。掲載ご希望の方は同窓会本部までご連絡ください。